

## 第4回教育研究評議会（定例）

開催 : 令和5年7月5日(水)

場所 : 本部棟2F会議室、オンライン

出席 : 学長、理事（教育接続・連携PF担当）、理事（研究・社会連携担当）、  
理事（総務・経営改革担当）、理事（ダイバーシティ&インクルージョン担当）、  
キャンパスライフ支援本部長、国際本部長、教育高度化本部長  
工学研究院長、情報工学研究院長、生命体工学研究科長、教養教育院長

臨席 : 近藤監事、林田監事

No.	種別	議題	結果	主な意見
議題 1	(審議事項)	就業規則の一部改正	原案のとおり承認され、役員会に付議	
議題 2	(審議事項)	教育職員に関するテニュア審査に基づくテニュア付与	原案のとおり承認され、役員会に付議 (1)工学研究院 助教 1名	○テニュア審査は昇任人事とは関係ないが、昇任の基準を使用するという点に違和感がある。(安田研究科長) →昇任基準を準用することとしているが、別にテニュア審査用の基準を設けることを望む声があれば今後検討していきたい。(三谷学長)
議題 3	(審議事項)	教育職員選考委員会の設置	承認。教育研究評議会が指名する者は別紙のとおり。	○多数の新規採用が同時に行われることについて、一つ一つの選考の慎重さが欠けることにならないかが心配である。また、選考における次点候補者を別の選考で採用するケースも過去にあり、同時にこれほど多数の選考が進行する形で良いのか検討していただきたい。(安田研究科長) →同期している方がやりやすい場合もある。また、選考委員会は同時に設置されるが、選考ごとに公募のタイミングを見計らって選考は慎重に行い、適切な候補者がいなければ長期的な選考になるケースも想定している。(三谷学長)  ○テニュアトラック制度適用の有無、年齢制限、若手の定義等を人事課から改めて部局へ通知していただきたい。(芹川研究院長) →若手の定義については整理の上通知する。現状テニュアが原則であるが、選考委員会での検討の結果、テニュアを外して年齢制限を設けた方が良いというようなことであれば、もう一度全学戦略会議に付議してもらい、全体調整を行う。(三谷学長)
議題 4	(報告事項)	客員教授等の称号授与		
議題 5	(報告事項)	令和5年度内部監査計画		○内部監査において業務効率性も見ていただくようお願いしたい。(高崎理事) ○内部監査とは異なるが、情報システムがキャンパスごとに異なることについて、統一性がある方が効率がいいなど、枠組みの部分で見直した方がいい時期に来ているのではないかと考える。(林田監事) →教務情報システムについては、全体を共通化していくポリシーで検討している。(三谷学長) →管理本部としても問題意識を持っており、検討している。(高崎理事)

No.	種別	議題	結果	主な意見
議題6	(報告事項)	令和4年度監事監査(臨時監査)の結果報告		<p>○各項目に監事からの意見等を記載しているので、目を通して確認して頂きたい。(近藤監事)</p> <p>○人にタスクがかかり過ぎている部分も見受けられ、効率性やDXをフル活用し、人の負担がかからないような対応や人事配置を再考する等の見直しをしていただくと良いのでは。また、負荷がかかり過ぎている部署については、ぜひ自ら声を上げるようにしていただきたい。(林田監事)</p>
議題7	(報告事項)	学生プロジェクト採択結果一覧		<p>○去年の成果がわかることで学生のやる気や積極性に繋げ、またマンネリ化を防ぐことができるよう、プロジェクトの目的を指標として活動前後の変化等を測る工夫をした方が良いのでは。(高崎理事)</p> <p>→マンネリ化というのは申請自体であり、毎年似たような内容で申請し、採択されている部分。学生の活動自体はマンネリ化していないが、コロナの影響が大人しくなっているようには感じている。コロナ禍の3年間で経験の継承ができない部分もあったため、サポートする必要があると感じている。色々な仕組みを検討したい。(高須本部長)</p> <p>○同じことを繰り返すだけではプロジェクトとして進化しないが、継続申請については、前回の申請と異なる部分を評価しているのか。(鈴木理事)</p> <p>→前年度の成果を見て、それに対する今年度の工夫点等を発表してもらっている。(高須本部長)</p> <p>○高崎理事の質問について、学修者本人が学修成果をどのように考えるかという意味で重要な点である。成果自体に加えて、それ以外の部分、参加したプロジェクトで何を得られたかも重要。(近藤監事)</p> <p>○学修自己評価システムにおいて、課外活動の項目を設けることを検討したこともあった。文科省でディプロマサブリメントを作るという取組があり、その関連もあり検討中である。学修成果の可視化。(坂本本部長)</p> <p>→数年前から現在まで、LCで各学生が、年度開始時と終了時の自己評価を入力するようにしている。入力内容については、今後共有を考えたい。(キャンパスライフ支援本部)</p>
議題8	(報告事項)	留学生の就職支援		<p>○次回以降の開催予定があれば、国際本部から各部局の留学生担当教員等を通じて周知を図りたい。(神谷本部長)</p> <p>→参加学生からのアンケート結果を踏まえ、今年度後期等での実施を検討したい。(教育接続・連携PF本部)</p>
議題9	(報告事項)	国際交流協定等の締結および終了		
議題10	(報告事項)	国費外国人留学生の奨学金延長申請に係る推薦順位の取扱の改正		<p>○規則として取り扱った方が良いのではないかと。(高崎理事)</p> <p>→規則化できるか検討する。(神谷本部長)</p>

第4回教育研究評議会（定例）議事要旨【別紙】

No.	採用計画年度	部局	設置する系・専攻	分野	昇任 選考	職種	女性 限定	若手	当該系・専攻の教育職員		他系・他専攻の教育職員		部局長	教育研究評議会が 指名する委員	
1	2023	工	建設社会工学研究系	土木・交通工学	昇任	教授			吉武 哲信	廣岡 明彦	池永 全志	碓崎 賢一	芹川 聖一	中藤 良久	和田 親宗
2	2023	工	機械知能工学研究系	ロボティクス・宇宙	昇任	教授			松田 健次	梅景 俊彦	趙 孟佑	浅海 賢一	芹川 聖一	安永 卓生	石井 和男
3	2023	工	機械知能工学研究系	熱工学	昇任	教授			長山 暁子	梅景 俊彦	中戸 晃之	宮崎 敏樹	芹川 聖一	高崎 秀紀	鈴木 恵友
4	2023	工	電気電子工学研究系	電気絶縁・材料	昇任	教授			竹澤 昌晃	渡邊 政幸	花本 剛士	塚本 和也	芹川 聖一	高崎 秀紀	高須 登実男
5	2023	工	電気電子工学研究系	電子デバイス・材料	昇任	准教授			松平 和之	渡邊 政幸	中尾 基	大村 一郎	芹川 聖一	神谷 亨	寺井 慶和
6	2023	工	電気電子工学研究系	AI・IoT	昇任	教授			本田 崇	水町 光徳	浅海 賢一	井上 創造	芹川 聖一	神谷 亨	瀬部 昇
7	2023	工	機械知能工学研究系	設計生産・加工	選考	准教授		○	森 直樹	梅景 俊彦	陳 沛山	竹澤 昌晃	芹川 聖一	坂本 寛	和田 親宗
8	2023	工	建設社会工学研究系	土木・構造	選考	教授			吉武 哲信	廣岡 明彦	松田 健次	花本 剛士	芹川 聖一	中藤 良久	安永 卓生
9	2023	工	機械知能工学研究系	流体力学	選考	准教授・助教		○	坪井 伸幸	梅景 俊彦	平木 講儒	玉川 雅章	芹川 聖一	中藤 良久	鈴木 恵友
10	2023	工	宇宙システム工学研究系	宇宙システム工学	選考	助教		○	北村 健太郎	趙 孟佑	池永 全志	齊藤 剛史	芹川 聖一	高崎 秀紀	和田 親宗
11	2023	工	電気電子工学研究系	電力機器・材料・システム	選考	准教授・助教	○	○	大塚 信也	渡邊 政幸	大村 一郎	丹上 結乃純	芹川 聖一	神谷 亨	瀬部 昇
12	2023	工	電気電子工学研究系	回路・センシング	選考	助教		○	張 力峰	本田 崇	中尾 基	田向 権	芹川 聖一	神谷 亨	寺井 慶和
13	2023	工	物質工学研究系	物理化学・無機化学	選考	准教授・教授	○		中戸 晃之	山村 方人	美藤 正樹	村上 直也	芹川 聖一	安永 卓生	高須 登実男
14	2023	工	物質工学研究系	エネルギー・環境マテリアル	選考	教授・准教授			堀部 陽一	石丸 学	中村 和磨	宮崎 敏樹	芹川 聖一	坂本 寛	中戸 晃之
15	2023	工	基礎科学研究系	情報・数理・AI	選考	准教授・講師	○	○	浅海 賢一	藤田 敏治	丹上 結乃純	井上 創造	芹川 聖一	高崎 秀紀	宮野 英次
16	2023	情	物理情報工学研究系	生物物理	昇任	教授			安田 敬	松山 明彦	竹本 和広	夏目 季代久	坂本 比呂志	高崎 秀紀	美藤 正樹
17	2023	情	情報・通信工学研究系	情報通信ネットワーク	選考	准教授・教授			塚本 和也	八杉 昌宏	末田 慎二	花本 剛士	坂本 比呂志	神谷 亨	池永 全志
18	2023	情	情報・通信工学研究系	ソフトウェアデザイン	選考	准教授・教授・助教			塚本 和也	八杉 昌宏	平田 耕一	浅海 賢一	坂本 比呂志	神谷 亨	和田 親宗
19	2023	情	生命化学情報工学研究系	生命・健康・医療情報学	選考	准教授・助教	○		青木 俊介	末田 慎二	夏目 季代久	宮野 英次	坂本 比呂志	高須 登実男	水井 万里子
20	2023	情	生命化学情報工学研究系	AI駆動生命・健康・医療科学	選考	教授・准教授			青木 俊介	末田 慎二	北村 充	松山 明彦	坂本 比呂志	安永 卓生	安田 隆
21	2022	生	人間知能システム工学専攻	AI・ロボット・IoT	選考	准教授		○	和田 親宗	田向 権	榎田 修一	齊藤 剛史	安田 隆	中藤 良久	池永 全志
22	2023	教	人文社会系	教職課程	昇任	教授			加藤 鈴子	小幡 博基	玉川 雅章	美藤 正樹	水井 万里子	安永 卓生	坂本 比呂志
23	2023	教	人文社会系	情報社会学	選考	教授・准教授・講師	※	※	加藤 鈴子	小幡 博基	坂本 寛	浅海 賢一	水井 万里子	安永 卓生	和田 親宗
24	2023	教	言語系	日本語	選考	教授・准教授・講師	※	※	山路 奈保子	八丁 由比	中荃 隆	豊田 和弘	水井 万里子	安田 隆	神谷 亨

※選考を踏まえて各区分1名以上適用